

(別紙1)

事業報告書

事業名	福島を知る写真展および講演会開催事業
申請分野	団体指定寄附・分野指定寄附（子ども分野）
目的	※事業がどのように対象者・利用者の利便性の向上や支援につながったかなど、事業の目的を記載してください。 福島のことを他人事と思わない人たちの輪を香川の中に広げて福島の子どもたちの応援団を増やし、息長い被災地支援の機運を醸成するとともに、県民の防災意識の向上を図ることを目的とする。
事業実施の地域及び対象者	※実施する事業内容の対象地域、対象者数について記載してください。 香川県内の幅広い年代の人たち
具体的な事業内容	青木美希講演会と写真展「福島への思い…原発事故は終わっていない」 講演会： 日時:2025年2月22日(土)14:00～16:00 会場:瓦町 FLAG8 階 高松市市民活動センター会議室 写真展 日時:2025年2月22日(土)～24日(月・休) 10:00～18:00 (最終日は17:00) 会場:瓦町 FLAG8 階アートステーション ギャラリー(東面) 講演会参加者は会場 60 名、オンライン 10 名 写真展参加者は3日間で160名、 広報チラシ 10,500 部を作成し、支援者・支援団体に郵送するとともに県内各所に配布した。講演会はオンライン参加も可能なハイブリッド形式で開催した。
事業実施の効果	講演参加者からは以下のような感想をはじめとして、貴重な学びのある講演だったという感想を多数頂いた。また、写真展も幅広い年代の来場者が熱心に説明を聴きながら写真を見てくださった。 ●たくさんの動画を見せてくれる講演会はとても良い。 ●取材に裏付けられた話はリアリティがある。 ●事実の重みを感じた。改めて「伝える」というメディアの役割が大切だと感じた。 ●青木さんが懸命に発信しておられることに感謝したい。 ●もっと早く知りたかった。自分で考えて意見を言い、行動することの大切さ。大学の授業の一環で福島原発を見学に行った娘とこの講演について話し合いたい。 ●今、高校生。これまで原発事故について学んだときは、放射能と絡めて説明されることが多く、どうしても事故による生態系の崩壊などの一次被害にしか焦点をあてることができなかったが、講演や写真展を通して、自分だけでは知ることができないような被害を知ることができた。そして、私たちの世代がどんどん問題解決のために行動することの必要性を強く感じた。 ●マスコミが伝えないことを聴くことができ、大変興味深かった。 ●原発のことを自分のこととしてとらえなければならなかった。自分の意見をしっかり持ちたいと思った。

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
2024 年 6 月～7 月	講演会・写真展の実施内容について検討		
8 月	テーマを決定。講師依頼等について具体的な内容を打ち合わせ	当団体 ボランティア	6 人
10 月	講演会場、ギャラリーを予約	当団体 事業担当者	2 人
12 月	広報チラシを作成	当団体 ボランティア	2 人
2025 年 1 月	広報チラシの郵送・配布などの広報活動	当団体 ボランティア	8 人
2 月	プレスリリース		
	写真パネルキャプションや会場掲示物等の作成作業	当団体 ボランティア	のべ28 人
	写真展運営	一般県民	230 人
3 月	事業の振り返り	当団体 ボランティア	6 人

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(注3)対象者や参加者数など事業の規模等が分かるように記載してください。

(別紙3)

収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金額	説 明
NPO基金補助金額	★ 109,000	分野指定寄附 100,000、団体指定寄附 9,000
自己資金計	184,308	①+②+③+④
① 参加料収入	0	
② 会費等	173,058	当会会計より
③ 寄附金等	11,250	会場募金箱への寄付
④ その他		※内容を具体的に記載してください。
その他助成金等収入計	0	①+②+③
① 補助金収入	0	
② 委託金収入	0	
③ その他	0	※内容を具体的に記載してください。
その他資金収入	0	
合 計	293,308	

(注) その他助成金等収入はNPO基金以外の助成金等を受ける予定がある場合に記載してください。

【支出】

項 目	金額	うちNPO基金 補助金充当額	説 明 (使途、積算根拠等)
使用料	22,720		ギャラリー半面 4,070 円×4 日、市民活動センター 会議室 4 時間 4,840 円、机 2 脚 4 日間使用 料 1,600 円
印刷製本費	38,955		チラシ 10,500 部印刷 25,730 円、写真パネ 30 枚プリント代 12,235 円、写真展ポスター用大 判印刷等 990 円
通信運搬費	73,354	分野指定 30,000	チラシ通郵送料 71,300 円、チラシ多数郵送料 2,054 円
旅費	104,000	分野指定 40,000 団体指定 9,000	講師旅費・宿泊費 90,000 円、写真展会場 ボランティアスタッフ交通費のべ 14 名分 14,000 円
講師謝金	50,000	分野指定 30,000	
消耗品費	4,279		写真パネ製作用プラガン 2,634 円、写真展示 用引付き虫など 1,645 円
合 計	293,308	★ 109,000	